

# 平成 1 6 年度 定期作況報告

( 8 月 2 0 日現在 )

# 北海道立畜産試験場

## 新得本場

### 気象概況

7月下旬:気温は平年比+3.5 でかなり高く、降水量は平年比 62%で平年並みであった。

日照時間は平年比 237%でかなり多かった。

8月上旬:気温は平年比+4.2 でかなり高く、降水量は平年比 4%でかなり少なかった。

日照時間は平年比 101%で平年並みであった。

8月中旬:気温は平年比±0.0 で平年並み、降水量は平年比 178%でやや多かった。日

日照時間は平年比 161%でやや多かった。

以上本期間の気象は、気温はかなり高く、降水量はかなり少なく、日照時間はかなり多かった。尚、8月6～10日、同18～20日にかけて当场気象観測システム不具合のため8月上中旬のデータはアメダスデータを用いた。ただし、気温については7月の当场およびアメダス新得データの関係から回帰式を作成し、アメダスデータに補正を加えて用いた。

	7月下旬			8月上旬			8月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温( )	23.4	19.9	3.5	23.7	19.5	4.2	18.3	18.3	0
最高気温( )	28.6	23.9	4.7	28.6	23.0	5.6	23.4	21.8	1.6
最低気温( )	17.6	16.1	1.5	18.3	15.9	2.4	12.4	14.9	2.5
降水量(mm)	25.0	40.2	15.2	3.0	82.2	79.2	87.0	48.9	38.1
降水日数(日)	4	5.1	1.1	2	5	3.0	3	4.5	1.5
日照時間(時間)	93.9	39.6	54.3	36.5	36.2	0.3	48.6	30.1	18.5

注1 . 各数値は旬の平均または合計。 印は減を示す。

注2 . 平年値は前10か年の平均値。ただし、平成11年11月に気象システムを更新移設したため、気温の平年値については新旧データから回帰式を作成し、旧システムでの平年値を補正して用いた。その他の項目は従来のシステムでの値をそのまま用いた。

注3 . 8月6～10日、同18～20日にかけて気象観測システム不具合のため8月上中旬はアメダスデータを用いた。ただし、気温については7月の当场およびアメダス新得データの関係から回帰式を作成し、アメダスデータに補正を加えて用いた。

: 作況

1. 牧草

(1) チモシー・アカクローバ混播(採草型)

作況: 2番草 平年並  
3番草 やや不良

事由

2番草: 草丈はチモシーはほぼ平年並み、アカクローバは2年目草地でやや高かった。乾物収量の平年比は、2年目草地では113%と高かったが、3年目草地では95%とやや低かった。両草地平均の平年比は104%で総じて、作況は平年並であった。

3番草: 8月20日現在の草丈は、2年目草地、3年目草地ともにやや低く、目下の作況はやや不良と判断される。

調査項目	2年目草地				3年目草地				
	本年	平年	比較	同比	本年	平年	比較	同比	
2番草									
刈取月日(月・日)		8.6	8.10	4		8.6	8.10	4	
草丈(cm)	TY	85	81	4		84	84	0	
	RC	78	68	10		68	67	1	
生草収量(kg/10a)		1390	1258	132		1200	1207	7	
乾物収量(kg/10a): 2番草		274	242	32	113	240	252	12	95
1~2番草通算		1020	806	214	127	812	845	33	96
マメ科率(生草%)		38.3	39.1	0.8		20.2	7.7	12.5	
3番草									
草丈(cm)	TY	24	27	3		26	30	4	
	RC	20	21	1		20	19	1	

注1. TYはチモシー「センポク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略である。

注2. 平年値は、前7か年中、平成10年(豊)、平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

2) オーチャードグラス・ラジノクローバ混播(放牧型)

作況: 3番草 不良  
4番草 やや不良

事由:

3番草: 7月中旬の低温によりオーチャードグラスの再生は不良であった。その後7月下旬は高温であったが生育は回復しなかった。オーチャードグラスの草丈は平年に比べ低かった。乾物収量の平年比は2年目草地が94%、3年目草地が80%でともに平年より低

く。作況は不良であった。

4 番草：8 月 20 日現在のオーチャードグラスの草丈は、両草地ともに平年に比べてやや低く、目下の作況はやや不良である。

調査項目	2 年目草地				3 年目草地			
	本年	平年	比較	同比	本年	平年	比較	同比
3 番草								
刈取月日(月・日)	7.30	7.30	0		7.30	7.30	0	
草丈 (cm)	OG	60	69	9	52	65	13	
	LC	37	38	1	34	35	1	
生草収量(kg/10a)	1121	1460	339		822	1337	515	
乾物収量(kg/10a)：3 番草	195	208	13	94	156	196	40	80
1～3 番草通算	773	690	83	112	629	605	24	104
マメ科率(生草%)	20.0	14.3	5.7		18.1	12.9	5.2	
4 番草								
草丈 (cm)	OG	43	49	6	40	46	6	
	LC	21	24	3	22	22	0	

注1．OG はオーチャードグラス「サミドリ」、LC はジノコバ「カリフォルニア」の略である。

注2．平年値は、2 年目は前 7 か年中、平成 10 年（豊）、平成 12 年（凶）を除いた 5 年間の平均値。3 年目は前 7 か年中、平成 9 年（豊）、平成 15 年（凶）を除いた 5 年間の平均値。

注3．印は減または早を示す。

## 2. とうもろこし

作況：やや良

### 事由

7 月下旬以降の高温により平年に比べ熟期の進みが早く、抽雄期が 4～6 日、抽糸期が 6～8 日それぞれ平年より早かった。稈長、葉数はほぼ平年並みである。総じて、目下の作況はやや良である。

項目	ワセホマレ			オーロラ 8 2		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
抽雄期(月日)	7.24	7.28	4	8.4	7.29	6
抽糸期(月日)	7.29	8.4	6	7.31	8.8	8
稈長 (cm)	198	189	9	221	216	5
葉数 (枚)	13.4	13.8	0.4	16.0	16.4	0.4

注1．平年値の「ワセホマレ」は前 7 か年中、平成 12 年（豊）、平成 9 年（凶）を除いた 5 か年の平均値。「オーロラ 8 2」は前 3 か年の平均値。

注2．印は減または早を示す

## 滝川試験地

### 気象概況

#### 7月下旬

気温は平年比 + 2.2 で高かった。5回の真夏日を記録した。降水量は平年比 28%で極めて少なかった。日照時間は平年比 164%で極めて多かった。

#### 8月上旬

気温は平年比 + 4.2 で極めて高かった。旬を通して夏日を記録し、そのうち5回真夏日を記録した。降水量は 1mm と極めて少なかった。日照時間は平年比 119%でやや多かった。

#### 8月中旬

気温は平年比 - 1.2 でやや低かった。降水量は平年比 186%で多かった。日照時間は平年比 98%で平年並であった。

以上本期間の気象は、7月下旬・8月上旬の高温・寡雨が特徴的であった。

	7月下旬			8月上旬			8月中旬		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温( )	24.2	22.0	2.2	25.5	21.3	4.2	19.4	20.6	1.2
最高気温( )	29.1	26.0	3.1	29.9	25.3	4.6	23.9	24.9	1.0
最低気温( )	19.2	18.0	1.2	21.0	17.4	3.6	14.8	16.2	1.4
降水量(mm)	15	54	39	1	54	53	67	36	31
降水日数(日)	3	4	1	1	4	3	3	3	0
日照時間(時間)	69.6	42.5	27.1	48.9	41.2	7.7	45.1	45.8	0.7

注1．滝川地域気象観測所のA M e D A S観測値。

注2．日照時間は太陽電池式日照計(新型)による。

注3．平年値は前10か年の平均値。

注4．印は減を示す。

・作況

1. 牧草

1) オーチャードグラス・アカクローバ混播(採草型) 作況: 3番草 やや不良

事由

3番草: 2番草(7/20)刈り取り後、7月下旬、8月上旬の降水量不足により3番草の生育は停滞した。8月中旬に十分な降水量があったが生育は回復していない。オーチャードグラス、アカクローバの草丈は平年より低かった。作況はやや不良であった。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
3番草				
草丈(cm)	OG	34	43	9
	RC	25	30	5

注1. OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略である。

注2. 平年値は、前7か年中、平成10年(豊)、平成12(凶)を除いた5か年の平均値。

注3. 印は減または早を示す。

2) チモシー・アカクローバ混播(採草型) 作況: 2番草 良  
3番草 平年並

事由

2番草: 1番草(6/16)刈り取り後の好天と十分な降水量で2番草の生育は良好であった。チモシー、アカクローバの草丈は平年を大きく上回った。生草収量は平年の127%、乾物収量は平年の142%で作況は良であった。

3番草: チモシー、アカクローバの草丈は平年とほぼ同等であった。3番草の作況はほぼ平年並であった。

調査項目	3年目草地				
	本年	平年	比較	同比	
2番草					
刈取月日(8月5日)					
草丈(cm)	TY	88	67	21	
	RC	71	51	20	
生草収量(kg/10a)		1302	1027	275	127
乾物収量(kg/10a)		303	214	89	142
1~2番草通算		932	845	87	110
マメ科率(乾物%)		11.6	16.1	4.5	
3番草					
草丈(cm)	TY	22	21	1	
	RC	14	17	3	

注1. TYはチモシー「センボク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略

注2．平年値は、前7か年中、平成10年（豊）、平成12（凶）を除いた5か年の平均値。  
 注3．印は減または早を示す。

3) オーチャードグラス・ラジノクローバ(放牧型) 4番草：不良

事由：

4番草：3番草刈取後の降水不足により4番草の再生は不良であった。その後8月中旬になって十分な降水量があったが、生育は回復しなかった。オーチャードグラスの草丈が平年よりかなり低かった。生草収量は平年の50%、乾物収量は平年の74%にとどまり、4番草の作況は不良であった。

調査項目	3年目草地			
	本年	平年	比較	同比
4番草				
刈取月日(月・日)	8.18	8.20	2	
草丈(cm)				
OG	42	52	10	
LC	22	24	2	
生草収量(kg/10a)	453	907	454	50
乾物収量(kg/10a)	112	152	40	74
1～4番草通算	626	759	133	82
マメ科率(乾物%)	9.2	8.9	0.3	

注1．OGはオーチャードグラス「キタミドリ」、LCはラジノクローバ「カリフォルニアラジノ」の略である。

注2．平年値は、前7か年中、平成10年（豊）、平成12（凶）を除いた5か年の平均値。

注3．印は減または早を示す。

2. とうもろこし

作況 不良

事由：播種期の遅れによる生育の遅延が続いており、「3845」の稈長は平年より低く、葉数は平年より少なかった。抽雄期が平年より3日遅く、抽糸期は7日遅かった。作況は不良であった。

項目	本年	平年	比較
抽雄期(月日)	8.10	8.07	3
抽糸期(月日)	8.17	8.10	7
稈長(cm)	222	260	38
葉数(枚)	17.3	18.2	0.9

注1．平年値は、前4か年の平均値。

注2．印は減または早を示す

注3．供試品種は「3845」

